

飲料水及びプール水の水質検査におけるポイント

羽曳野市学校薬剤師会

(1) 飲料水検査

* 幼稚園

給水栓をしばらく放水し7項目すべてをその場で検査・測定してください。

検査水を採水する際に紙コップがあると便利です。

濁り（色、濁り）は、目視でチェックしてください。

* 小学校・中学校

給水栓（蛇口）をライターの火で火炎滅菌し、しばらく放水し配管内に溜まっている水を排水してから採水してください。

(容器について)

1 L紙パックは、検査水で2～3回共洗いしてから採水。

滅菌ビンは、洗わず採水。

滅菌ビンの口やふたの内側に手指が触れないよう注意してください。

気温、水温、残留塩素は、現場で検査・測定してください。

* 報告書提出先

幼稚園・・・環境衛生検査報告書、検査結果報告書

小・中学校・・・環境衛生検査報告書、検査結果報告書

薬剤師会・・・検査結果報告書のみ

(2) プール水検査

* 採水場所

プール端部と中央部の2か所の水面下20cm（トリハロメタンは、プールの端部のみ）

残留塩素は、プール端部と中央部各々検査してください。

(容器について)

500mLポリ瓶は、2～3回共洗い後採水

滅菌ビンは、洗わず、水中でふたを開け採水

ガラス瓶（トリハロメタン用）での採水手順については、保健所からの指示書に従ってください。

気温、水温、残留塩素は、現場で検査・測定してください。

* 報告書提出先

学校・・・環境衛生検査報告書、検査結果報告書（大小プールあれば各1枚）

薬剤師会・・・検査結果報告書のみ

平成30年5月